

富士通Japan 大学図書館ウェビナーご案内

**これからの図書館を考える****電子リソース管理と富士通のDX実現に向けた取り組み**

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、図書館総合展セミナー企画として

「これからの図書館を考える 電子リソース管理と富士通のDX実現に向けた取り組み」をテーマに、  
ウェビナーを開催いたします。

本ウェビナーでは、「電子リソースデータ共有サービス」の導入にあたってと題しまして、

佛教大学図書館の飯野勝則様による基調講演や、富士通の大学図書館におけるDX実現に  
向けた取り組みもご紹介いたします。

ぜひご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

敬具

2024年10月吉日

富士通Japan株式会社

**開催概要**

タイトル： **これからの図書館を考える**

**電子リソース管理と富士通のDX実現に向けた取り組み**

■ 開催日時： **2024年12月5日(木) 13:30～(90分予定)**

1. 基調講演「電子リソースデータ共有サービス」の導入にあたって

ご講演：佛教大学図書館 飯野勝則様

2. 「富士通の大学図書館におけるDX実現に向けた取り組み」

・電子リソース/ERMSの対応

・AI探索/オープンアクセスへの取り組み

(※)プログラムは変更となる場合があります。

■ 申込期限：12月3日(火) 17:30締め切り

■ 申込方法：こちらのURLまたは、QRコードよりお申し込みください。

[https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/112197?ss\\_ad\\_code=flyer](https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/112197?ss_ad_code=flyer)

形式：オンライン (ZOOM)

■ 対象：大学・研究所の図書館関係者様

(同業他社・個人の方のお申し込みはお断りする場合がございます。)

■ 講師プロフィール

飯野勝則様 (いいのかつり)

佛教大学図書館専門員



プロフィール：

西日本旅客鉄道株式会社、京都大学附属図書館などを経て現職。2011年には、日本最初のウェブスケールディスカバリーサービスを佛教大学図書館で公開し、以来その「日本化」と普及活動に尽力してきた。2022年より国立情報学研究所の特任研究員として、電子リソースの高度なキュレーション機能を備えた次世代目録所在サービスの研究開発に携わる。著書に『三訂 情報資源組織演習』（共著・樹村房）、『三訂 情報資源組織論』（共著・樹村房）、『図書館を変える！ウェブスケールディスカバリー入門』（単著・出版ニュース社）がある。博士（文学）。



## 図書館総合展セミナー企画

# プログラム 13:30～15:00

1. 基調講演「電子リソースデータ共有サービス」の導入にあたって  
ご講演： 佛教大学図書館 飯野勝則様
2. 「富士通の大学図書館におけるDX実現に向けた取り組み」
  - ・電子リソース/ERMSの対応
  - ・AI探索/オープンアクセスへの取り組み

### ☆こんな方にオススメです

- ・ 電子リソース管理に興味がある
- ・ オープンアクセスへの取り組みを検討
- ・ 図書館にAIが与える影響を知りたい
- ・ 図書館システムへのAI活用を検討中
- ・ 大学DXを推進したい
- ・ 図書館システムリプレースを検討中
- ・ クラウドを検討している
- ・ 利用者サービスを充実させたい

## お申し込みはコチラ 表面と同URLになります

[https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/112197?ss\\_ad\\_code=flyer](https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/112197?ss_ad_code=flyer)

12月3日(火) 17:30締め切り



### お申込み完了後

アクセスURLやご参加に必要な情報を開催日の2日前(12月3日)にメール送付いたします。

### ウェビナー当日

メール記載のご案内に従ってウェビナーにアクセスしてください。

お問い合わせ先

富士通Japan株式会社  
Public & Educationビジネス戦略室 大学DX・オフリング担当

連絡先 : fjj-univ-offering@cs.jp.fujitsu.com